

第 190 回

クラシックファンのためのコンサート

2018年 9月20日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

リートデュオ

藤村 匡人(バリトン)
長谷 智子(ピアノ)

〈プログラム〉

シューベルト

『冬の旅』(全曲)

第190回は、藤村匡人氏と長谷智子氏をお迎えして、リートデュオリサイタルを行いました。カールスルーエ音楽大学在籍中にデュオを結成し、現在はリートの多彩な世界を紹介すべく、各地で活動されています。

曲はシューベルトの『冬の旅』全24曲でした。ドイツのミュラーの詩に基づき、失恋した若者がさすらいの旅を続けていく様子が描写されています。シューベルトの晩年に書かれたこの曲は、暗く悲しい雰囲気が漂い、ピアノ伴奏と共に藤村氏が表現する若者の深い絶望感は、会場を埋め尽くした聴衆の心に重く響きました。

〈ご来場者のアンケートより〉

- 言葉を大切にして気持ちを良く表しておられ、聴き易かった。ピアノも素晴らしく、聴いている者も歌っている人も1つに巻き込んで一緒に音楽を作って行くような気分になりました。全曲を休みなしに通しての演奏お疲れ様でした。気持ち良く聴かせていただきました。
- 息を殺し、身動きを封じ、感動のゼリーで固められた80分間でした。バリトンの魅力を、至福の時間を感謝、感謝です。
- 説得力ある演奏でした。明瞭な発音で強さと柔らかさを備えた言葉と、感情と、語りかけの時の眼の力が素晴らしい。ピアノが彩りを添えました。奏者の表情も豊かで可愛く魅力に溢れていました。
- 繊細でダイナミックな心情が良く伝わりました。ピアノも素晴らしく、偉大な作品である事を改めて感じられる演奏でした。



NPO法人クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 FAX 06-7635-8590 WEB classicfan.jp MAIL contact@classicfan.jp